

11個の円…①和菓子②洋菓子③煎餅④  
飴砂糖菓子⑤豆菓子⑥おこし⑦甘納  
豆⑧チョコ⑨ビスケット⑩スナック  
菓子⑪ガム 菓子11種全部の集まり  
中心のC…菓子のConfectioneryの頭文字  
横串の5個の円…団子と団結を表わす  
全形…橋の花、中心の金色の円とCは  
雄しへ雌しへ、周りの白い円は花弁



東京藝術大学池田政治名誉教授

要者6団体は、7月1日  
に小泉農林水産大臣を訪  
問し、加工原材料用米穀  
の安定供給の確保につい  
て要請を行った。

小泉農林水産大臣に  
加工米の供給確保を

国産米原料の安定供給確保が困難な状況が続いていることを説明したうえで、更に令和7年産では加工用米等から高騰している主食用米への作付は転換が顕著であることから原料米を必要量確保できるかについて非常に大きな不安を持っていること

とを説明し、以下の二点について要請を行つた。

- 1 コメ加工業界に対する政府備蓄米の早期販売を実現すること
- 2 加工用米・米粉用米等の安定生産のための生産者に対する助成金(「田活用の直接支払い交換金」)水準を大幅に引き上げ、加工用米及び米粉用米等の生産量の安定化を図ること

作付け転換により国産  
ち米の生産量盤が大き  
く揺らいでおり、国内需  
求を満たせない事態とな  
っていることから、もち  
て生産体制の強化を図る  
と  
この要請を受けて、  
泉農林水産大臣は、4  
夜、来月から備蓄米を  
公用としても随意契約  
売り渡す方針を明らか  
にした。

と、子供から大人まで  
真撮影の人ばかりがで  
る場面が何度も見られ  
ました。そのほか、協賛  
社様の展示ブースや公  
式グッズショップ、菓子  
関連商品が当たるモン  
ターカプセル、笑顔と  
和を願い全国から集め  
られたお菓子の包装紙で  
つた折鶴の展示、会場  
でが今回の菓子博に参  
加できなかつたことが  
のと感じております。

(詳細は3面参照)。  
続いて長沼大会長、「旭川の菓子博が、開催地につながり、10年以上続いている。菓子大博覧会が、これら全国各地で4、5月一度開催され、このモデルが活かされて、ことを心から望みますと御礼の言葉があり、後に水上実行委員長が、博覧会大会旗をされ、式を終了した。

The image is a horizontal collage of three photographs. The left photo shows a close-up of a single, square-shaped red mochi. The middle photo shows a white ceramic bowl containing a light green tea. The right photo is a close-up of several colorful mochi pieces, including white ones with yellow and orange spots, and pink and green ones.

# 菓子工業新聞

● <https://zenkaren.net/>

発行人 全国菓子工業組合連合会 理事長 長沼昭夫  
発行所 全菓連共済ビルディング株式会社  
〒107-0062 東京都港区南青山5丁目12番4号  
TEL 03(3400)8901(代) FAX 03(3407)5486  
購読料年額 組合員: 600円(購読料は賦課金に含む)  
(送料共) 一般: 2000円

第1036号(令和7年7月)

「SMILE SWEETS HOKKAIDO」をテーマに開催され、第28回全国菓子大博覧会・北海道は6月15日、無事に17日間の幕を閉じた。会期中の来場者はメイン会場約15万2千人、全国スイーツマーケットは約10万8千人で、延べ26万人となつた。また、全国スイーツマーケットは目標の一・6倍の売上になり、大盛況に終わった。

## 第28回全国菓子大博覧会・北海道が閉幕

**全国スイーツマーケット目標売上の1・6倍**

無人化製めんブリ  
無人化粒めんユニット  
量販・豆煮釜  
草上加熱煮沸装置  
カヌルゴーリング

卷之三 壓縮機械的空氣動力學原理與設計方法



食品加工機械・製菓機械のシステム化をめざす  
**株式会社 カミツラ**

---

Digitized by srujanika@gmail.com

【製品・テストなど、お気軽にお問合せください】  
TEL 048-894-5551 mail sales@kajiwara.co.jp web kajiwara.co.jp





集合写真

## 岩手の観光をPR

**菓子博の成功に心を込めて**

岩手県菓子工業組合（理事長菊地清）は、去る6月7日、あさひかわ菓子博大賀会の各県の日

岩手県菓子工業組合（理事長菊地清）は、去る6月7日、あさひかわ菓子博大賀会の各県の日



菊地理事長登壇

にて、岩手県のお菓子と観光のPRを行った。あいにくの降雨ということもあり、心配されたが、開始30分前には、日が差し晴れ上がり、順調に準備が進められた。

ステージには、菊地理事長自ら登壇。岩手県出身の大リーグで活躍中の3選手のほか、お菓子、冷麺、そばなどを紹介。クイズとじゃんけんゲームで会場を盛り上げた。お菓子配布では、24社品を準備。計1,000袋を岩手県から参加した18名が手際よく作業に対応をした。今回の菓子博での観光PR事業実施にあたり、岩手県並びに岩手県観光協会よりのスタ

にて、岩手県のお菓子と観光のPRを行った。あいにくの降雨ということもあり、心配されたが、開始30分前には、日が差し晴れ上がり、順調に準備が進められた。

ステージには、菊地理事長自ら登壇。岩手県出身の大リーグで活躍中の3選手のほか、お菓子、冷麺、そばなどを紹介。クイズとじゃんけんゲームで会場を盛り上げた。お菓子配布では、24社品を準備。計1,000袋を岩手県から参加した18名が手際よく作業に対応をした。今回の菓子博での観光PR事業実施にあたり、岩手県並びに岩手県観光協会よりのスタ

程され原案通り承認可決された。この結果、本年度の賦課金は昨年度と同様、1株50円にすることとした。

「理事・監事任期満了」につき改選の件はビル会社の役員改選と併せて行なわれ、任期満了に伴う理事・取締役、監事・監査役の改選を行った。理事長・社長には長沼昭夫氏（北海道菓子工業組合理事長）が再任し、常務理事常務取締役には竹内晴久氏（滋賀県菓子工業組合理事長）が新たに就任した。

会議は先ずビル会社から始められ、出席株主数と持株数を報告、総会が定数を満たし成立したと宣言した。議案審議では「第61期（令和6年4月

1日から令和7年3月31日まで）貸借対照表および損益計算書、株主資本等変動計算書および個別注記表ならびに剰余金処

理事長・社長に長沼昭夫氏が再任について當業概況ならびに決算状況が説明され、大槻監査役より「書類はいずれも正確、適正に処理されており、当期中の収支決算および財政状態を適正に表示していることを認める」と監査意見があり、同期の株主配当金は1株につき、普通配当百円（20%）に加えて、60周年記念配当百円（20%）とする原案が承認された。

この後、全菓連の第60

期通常総会が開催され、出席会員数を報告し通常総会が定数を満たして、あと議案に移った。「令和6年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認の件」が説明され、鈴木監事より「財産目録、剰余金処理は法令および定款に適合しているものと認める」と監査報告があり原案通り可決した。

「令和7年度事業計画および予算案承認の件（3

面参照）」「令和7年度賦課金決定の件」は同時に

この後、新理事は理事

・監査役7名を選出した。（3面参照）

# 令和7年度事業計画

## 全菓連

令和6年度の我が国経済は、一部に足踏みが残るもの、緩やかに回復しています。

景気の先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されますが、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響やアメリカの通商政策による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する

必要があります。

このような経済状況の中、中小菓子業界は、原材料や燃料等の価格高止まり、人件費の上昇を見

ます。以上の状況を踏まえ、中小菓子業界の発展に資する観点から、以下の事業に取り組んでまいります。

舞われ、依然として難しい経営環境におかれています。

(2) 原材料等の共同購入・斡旋等の経営事業(全菓連ビルへの委託事業)

菓子の原材料の安定供給のため、関係団体、企業との連携の下に、国産加工用米、もち米、北海道小豆、天津小豆等の共同購入、斡旋事業を引き続き実施します。

昨年度から取り組んでいるカナダ産小豆の試験輸入を継続します。

(1) HACCP手法の制度化・HACCP支援法

HACCP制度化への対応のためには、HACCPの考え方を取入れた菓子製造業における衛生管理計画作成の手引書の記録簿利用を推進します。

(2) 適正な食品表示の推進

HACCP制度化への対応のためには、HACCPの考え方を取入れた菓子製造業における衛生管理計画作成の手引書の記録簿利用を推進します。

ます。

な講習会(WEB講習会)

を開催します。eコマース(EC)や輸出、外国人就労制度の見直し等の情報提供を強化していきます。

(3) 各県組合等での取組支

援

少子高齢化と人口減少

による国内市場への影響

について情報収集して、各県菓子組合に情報提供

しています。

また、各県組合等が実

施する菓子祭り等の需

求めています。

</

秋田県菓子工業組合で  
は5月30日～6月1日に  
あさひかわ菓子博覧会  
と北海道菓子店視察を兼  
ねて総勢12名会員で研修  
旅行の事業を行いました。  
広島菓子博以来の大  
勢での研修旅行でした。

お菓子760個を配布

各自で会場  
内を見学し  
ました。

14時から  
いよいよ秋  
田県菓子工  
業組合の配  
布が開始す  
る事から秋  
田支部を中  
心に集めた  
お菓子76  
0個を12名

め13時まで  
に再生しました。正直解り  
め、小国副理事長より動  
画の説明があり、その後  
小国副理事長の発案で秋  
田県に開催する質問コーナー  
が始まり、会場を一体  
感にしてくれました。お  
菓子の配布となりました  
があつという間に760  
個のお菓子の配布が完了  
しました。

札幌市内に付くと外國  
人観光客の多さにびっくり  
しました。札幌では酒  
軒の菓子店を見学後、札  
幌に向かいました。

3日目は小国副理事長  
と親交が深く、秋田県菓  
子工業組合秋田支部でも  
講習会の開催してくれ  
ました。菓子の樹の田中  
英雄様の店舗へ訪問させ  
ていただきました。菓子  
博の洋風工芸菓子部門作  
品の鶴と蝦夷の制作秘話  
の貴重なお話をして頂き  
ました。田中英雄様感動  
大賞受賞おめでとうござ  
います。



研修旅行

た。一同本当に感謝して  
おります。最後になりますが、あ  
さひかわ菓子博覧会の開  
催にご尽力下さいました  
地元、旭川市の関係者の  
皆様と北海道菓子工業組  
合の皆様お疲れ様でし  
た。本当にこのような菓  
子博覧会を開催して頂き  
ありがとうございました。

ありがとうございました。

了承ください。

了承ください。

秋田県菓子工業組合で  
は5月30日～6月1日に  
あさひかわ菓子博覧会  
と北海道菓子店視察を兼  
ねて総勢12名会員で研修  
旅行の事業を行いました。  
広島菓子博以来の大  
勢での研修旅行でした。

お菓子760個を配布

布事業を行うため、前日

旭川入りして塙本理

事長も参加して旭川市内

の居酒屋で決起集会を開

催し大いに盛り上がりま

した。

2日目は秋田県菓子工

業組合の配布事業が14時

から控えていたが、その

前に旭川市内の菓子店の

視察を3軒しました。大

勢で訪問したが3軒とも

接客の対応が良かつたで

す。

その後、旭川に入り、

タウンを見学し、一同規

模の大きさに驚きを覚え

ました。

かといつて伸びすぎてしまってはダメ。「これは機械ではできません。人の手で素早く要領よく作業をすることが肝心」。従つて歌屋では不老餅を作る日は、朝が通常より1時間半以上早く始まり、奥さんと2代目の父親がチームを作る。不老餅は、職人の経験と熟練の技術が支える。こだわりがいくつも詰まっている、黄粉も香ばしい黒須黄粉を使用する。美味しいさは究極菓子と向き合う職人の姿勢にある。

「老餅」は、万葉の故地和歌の浦のシンボル不老橋にちなむ。市町川が海に流れ込むところに架かるアーチ形の石組の橋で、江戸時代後期に10代藩主徳川治宝の命で「老いざる橋を造るなり」の願いのもと築造された。不老餅は「不老長寿」の縁起の良い命名と味の良さで、創業から75年のロングセラーとなっている。

仕事の誇り、自信になると。奥さんが「おじいさんから孫と、3代にわたりひいきにしてくれるお客様が何人もいます」と話す。「うれしいね」と夫婦は顔を見合わせた。田川さんが菓子職人の道に入るのは24歳の時、遠回りをしてだった。『丁稚奉公』先の老舗で言われた。「手が動くかな」。手仕事を身に付けるため、人知れずゴルフボールを握るなど手先の訓練をした日々があった。田川さんは努力の人でもありを見せない人でもあります。



田川晋朗さん・千裏理さん夫婦

大きな墨字で不老餅の文字の赤い幟が、店の玄関前に立つ。ただいま製造販売中のご案内である。買い求めたお客様に奥さんの千真理さんが笑顔で応接する。「不老餅は決して傾けたりしないで、平らにしてお持ちください」。理由は、この餅菓子、とにかく柔らかいのだ。

歌屋は創業が昭和25（1950）年4月、75年の歴史を刻む和菓子屋。現当主田川晋朗さん（55歳）は3代目、奥さんの千真理さんと夫婦で経営する。

この店を特徴づけるのが、江戸時代の紀州和歌山を語る6種類のお菓子。自家製の餡を葛で包

みミジンコをつけて平らにし最中種ではさんだ「五十五万石」、葵の紋を刻印した焼饅頭「大納言」は、直径が20cmもある大型。「二の丸」は和歌山城を語る焼き饅頭、年間20万人以上が登城する和歌山城は市民の自慢だ。どら焼きの「ごんげんさん」「玉津島」はアッセ。そして「不老餅」である。

不老餅は、創業以来作り続けている、薄く伸ばした餅粉で濾し餡を包んだ長さ8cmの細長い餅菓子。クロモジで切る、するとなかの餡が、とろりんと現れる。餡はさらりとした甘さ、まぶした黄粉が香ばしい。どちらくんとした餡と柔らか



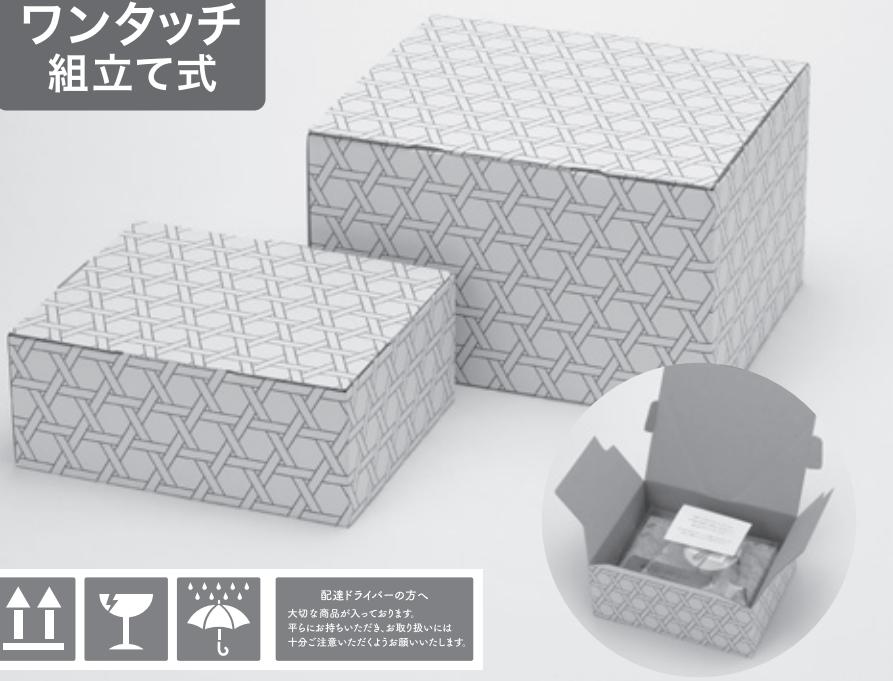
不老餅

＼お菓子のギフト配送に！／

お菓子の詰合せが入りやすいサイズでギフト性のあるダンボールが出来ました



## ワンタッチ 組立て式



和柄ギフトダンボール 宅配60サイズ・宅配80サイズ

ワンタッチで手早く組み立て&コンパクトに折り畳めるのでストックスペースを取りません。落ち着いた“かごめ柄”は、個包装そのままを直接詰合せていただいても充分なギフト感を演出します。開封にはミシン目がついており、ガムテープを剥がす手間もありません。菓子、その他食品も想定した注意書きが入っているため、安心して御社の大切な商品を発送いただけます。

商品名	サイズ (mm)	出荷単位
和柄ギフトダンボール 宅配60サイズ	(外寸)264×214×H109 [3辺合計587]	50枚
和柄ギフトダンボール 宅配80サイズ	(外寸)323×271×H193 [3辺合計787]	25枚



当ダンボールは、環境に配慮した紙を使っています。環境に配慮した原材料を使用することで、生物の多様性を守り、原住民の人々や働く人々の権利を守り、さらには環境的にも文化的にも重要な土地を守るということに繋がります。

文化の香るパッケージづくり  
**ANZEN・PAX**

問合せ先  
**TEL 03(3585)0051(代)**  
**FAX 03(3585)9124**





塩バターラスク

富山

フランスの老舗宝飾ブランドとのコラボ

## きせつのさがしもの

北陸の冬の風情を干菓子に映した銘菓「薄氷」を江戸時代中期から作り続ける薄氷本舗五郎丸屋（富山県小矢部市）は、フランスの老舗ジュエリーブランド「CHAUMET（ショーメ）」とコラボレーション限定商品を手がけた。

球体の透明な琥珀糖にガラス細工のような繊細な模様を施した「きせつのかがしもの」を宝石らしい色合いにアレンジしました。先の第28回全国菓子大博覧会（北海道）一般菓子部門において名誉総裁賞を受賞した「きせつのさがしもの」は、ガラス造形作家・山本真衣（東京都）の江戸切子作品からの着想を得た琥珀糖。従来の琥珀糖は表面を再結晶させているが、本商品はあえて結晶化させずガラス作品のような透明感で時間とともに表面の再結晶化が進み、すりガラスのように白くなっています。変化も楽しんで頂く和



愛媛

## 菓子業界の発展を祈願 菓祖中嶋神社四国分社例大祭

菓祖中嶋神社四国分社は、松山市の道後温泉本館から道路をはさんで南側の小高い丘に鎮座する「湯神社」の摂末社で、昭和32年に四国四県の製菓業者によって、兵庫県豊岡市の菓祖中嶋神社の御分神「田道間守命」を迎えて四国分社として創建されました。

その丘から見える道後温泉本館は、100年に一度の保存修理工事を昨年12月に終え、今まで以後に恵まれ、瑞々しい若葉が鮮やかで、業界のこれからを導いてくれるかのようでした。





